

PRESS RELEASE

報道関係者各位

株式会社ランドネット
2021年2月26日

不動産DXで契約の非対面化を実現。

～媒介契約の電子化により最短5分で契約締結～

「人生100年時代」を見据えながら、不動産の資産運用コンサルティングを行う総合不動産商社の株式会社ランドネット(本社:東京都豊島区/代表取締役社長: 榮 章博)は、不動産取引における媒介契約(※1)を電子化するサービスを、2021年3月中旬(予定)より開始致します。

媒介契約の電子化により、手続きから契約までの一貫において、非対面での取引が可能になりました。(※2)



【本件のポイント】

- ・対面が当たり前だった契約書の押印を、電子化し完全非対面での契約を実現
- ・3日以上かかっていた手続きが、売却意思決定から最短短約5分で媒介契約締結も可能
- ・電子化による顧客負担の軽減とスピーディーな売却活動の開始による、顧客満足度の向上

概要

従来の不動産取引は、宅地建物取引業の規定で書面交付が義務付けられていることから、契約時に必要なハンコ等の手続きを電子化することは難しいと考えられ、対面での契約が当たり前でした。

不動産取引における媒介契約の電子化は、クラウド上に必要な書類をアップロードし、電子署名をしてもらい契約を締結した後、売主に遅滞なく契約書面を交付することで媒介契約を締結します。書類の保管・管理もオンライン上で行えるので、いつでも確認することができます。

従来のような、顧客との日程調整も不要となり、書類送付などで契約締結まで3日以上かかっていた手続きも、お電話であれば売却意思決定したその場で、媒介契約締結の手続きを5分程度で進めることが可能となります。

当社は「最新のテクノロジーを活用して不動産流通業を革新する世界No1企業」を企業目標として、システムを内製化しAI・IoTの導入やアプリの開発などを先行して取り入れ不動産とITの融合を果たしております。今後はお客様専用ページを設け、取引履歴・収支明細の一元管理や、売買契約書・重要事項説明書の電子化を実現させ、業界全体のデジタル化と業務効率化の引き上げに寄与してまいります。

※1 媒介契約とは、宅地や建物の売買・交換などの仲立ちを宅地建物取引業者に依頼する契約です。

※2 宅地建物取引業法上、媒介契約締結後に契約書面を交付する必要があります。

会社概要

名称：株式会社ランドネット

代表者：代表取締役社長 榮 章博

所在地：東京都豊島区南池袋1-16-15 ダイアゲート池袋7階

設立：1999年

資本金：1億円

事業内容：不動産流通業/不動産投資事業/賃貸管理事業/リノベーション事業/メディア事業/クラウドファンディング事業

WEBサイト：<https://landnet.co.jp>

売却相談フォーム：<https://landnet.co.jp/dm>



コーポレートサイト



売却相談フォーム